学校番号	２０５

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「Joy of Music」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽Ⅱに続いて、「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の４つの分野の学習をさらに深めます
・様々な音楽の学習活動を通して、主体的・協働的に表現する力をつけることを目標としています。
・評価は授業中の取り組みや、ワークシート、実技テスト、発表で行います。

2　学習の到達目標

・音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を身につけることを目指す。
・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解をするとともに、創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。
・音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
・主体的・協働的に音楽の活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	個性豊かに表現を創意工夫するために、知識・技能を総合的に働かせている。 創意工夫や表現上の効果を生かした表現をするために必要な技能を身につけている。 鑑賞に関わる知識を総合的に働かせながら、音楽のよさや美しさを深く味わって聴くことができている。	表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫している。	主体的・協働的に音楽の活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	独唱	「Progress」「アイノカタチ」 「北秋の」「初恋」	a:【知】曲の表現内容や様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 【技】創意工夫や表現上の効果を生かした歌唱表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱で表している。 b: 表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫している。 c:歌唱表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	聴取	聴取	観察 ワークシート
	弾き語り	「チューリップ」「うみ」「どんぐりころころ」「お正月」「オワリはじまり」	a:【知】曲の表現内容や様々な表現形態による歌唱及び器楽表現の固有性や多様性について理解している。 【技】創意工夫や表現上の効果を生かした歌唱及び器楽表現をするために必要な技能を身につけ、表現している。 b:表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫している。 c:歌唱及び器楽表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに器楽表現を工夫する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	聴取	聴取	観察 ワークシート
2	和楽器	篠笛(リコーダー)と箏「花かげ」	a:【知】曲の表現内容や表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解している。 【技】和楽器の表現上の効果を生かした器楽表現をするために必要な技能を身につけている。 b:表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫している。 c:和楽器やその奏法に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに器楽表現を工夫する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	聴取	聴取	観察 ワークシート

	グループアンサンブル	自由曲	a:【知】曲の表現内容や様々な表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解している。 【技】創意工夫や表現上の効果を生かした器楽表現をするために必要な技能を身につけ、表現している。 b:表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫している。 c:器楽表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに器楽表現を工夫する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	聴取	聴取	観察 ワークシート
	鑑賞	ミュージカル	a:曲や演奏に対する評価とその根拠や、ミュージカルと他の舞台芸術の共通性や固有性について理解しながら鑑賞する能力を身につけている。 b:ミュージカルの表現の特徴や、作品の文化的・歴史的背景、他の芸術や文化とのかかわりについて考え、ミュージカルのよさや美しさを味わって鑑賞している。 c:物語の内容についてより深く考察し、楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
3	合唱	「このみち」	a:【知】曲の表現内容や合唱による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 【技】創意工夫や表現上の効果を生かした歌唱表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱で表している。 b:　表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫している。 c:歌唱表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	聴取	聴取	聴取

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度